



2021年11月

第58号

# 備前市議会だより

## おもな内容

- P2～ 8月定例会の概要
- P4～ 一般質問  
～15議員が質問に立つ～
- P12 議案等審議結果
- P13～ 各委員会審査
- P15 議員研修会の開催  
議会図書室からお知らせ
- P16 編集後記、議会報告会中止のお知らせ  
次期定例会の予定の紹介

写真は、伊部の「不老川」のようす

# 8月定例会の概要

一般会計補正予算修正可決、  
2億4千2百2万1千円減額

第4回定例会は8月31日に開会され、9月28日までの29日間にわたる会期で行われました。

この定例会に付議された案件は、議案35件、報告6件、選挙1件、請願3件で、議題の案件のうち最終日までに審議を終えたものを議決し、閉会しました。

一般質問は、9月8日から10日の3日間に15人の議員が行い、質疑は、13日に10案件に対して行われました。

最終日の9月28日には各委員会での審議における委員長報告がなされ、留保された少数意見の報告の後に、討論及び採決が行われました。

## ■一般会計補正予算(第4号)

《原案賛成》 高等教育機関等立地可能性調査については、教育及び雇用に直結しており、高齢化社会が進む中で、医療福祉系は人手不足であることから、人材育成の観点から必要と考えます。

### 修正(削除)された事業

事業名	予算額	修正額
高等教育機関等立地可能性調査	8,000,000円	0円
スケートボード場整備事業	28,050,000円	0円
備前焼魅力創造事業	10,000,000円	0円
片上地区だんじり倉庫設置事業	3,751,000円	0円
地域商品券発行事業(一部修正)	99,120,000円	50,000,000円
屋根付き多目的広場(片上)	45,100,000円	0円
屋根付き多目的広場(吉永)	98,000,000円	0円
合計	292,021,000円	50,000,000円
修正(削除)された額		242,021,000円

スケートボードは、オリンピックで日本人選手が金メダルを獲得した出来事があり、世界的にも若い世代を中心に盛んに行われており、安全に練習できる設備などが必要であると考えます。

備前焼魅力創造事業は、長引く誘客や販売の低迷等を打開すべく付加価値の高

い伝統工芸品として位置付け、日本遺産の地位を堅持して備前焼ブランドをブラッシュアップし、国内外に観光客の確保を目指すため必要であります。

屋根付き多目的広場については、財政が許す限り、安い単価でより多くの公共施設を各地域に作る必要性は大事であると感じています。

《修正案賛成(原案反対)》 経常収支比率が97.6%と県内でワーストであり、確固たる収入増が見込まれない状況にも関わらず、多くの新規事業の提案がされました。基金を取り崩しての事業計画であり、これから必要になる公共施設の再編などが行われるのか不安を感じます。

地域商品券発行事業は、マイナンバーカードの普及促進を図ることを目的としながら、過去にカードを取得した方も対象となるのは景気対策ではないか。今後、カード取得者及び住民税非課税世帯を対象とする制度の再構築を望みます。

片上地区だんじりを民俗資料として文化財として保管とのことであるが、収納物は文化財でないこと、中には県の文化財指定となる可能性のものもあり、補助金の活用を見込むべきと思います。

### ■土地取得事業特別会計補正予算(第2号)

#### 《原案賛成》

西片上の遊技場跡地購入の要望書が5868名の署名とともに提出されています。また、片上まちづくり会議から片鉄ロマン街道活用の要望書が提出されています。

土地取得に関する目的、必要性、タイミングの3つの観点から判断し、全て揃っていることから取得すべきと考えます。予算の執行にあたっては、相手とよく交渉を行い、安くなるように努力をお願いします。

市民の念願であるこの土地は何としても取得すべきと考えます。市民センターの活用を考えると絶好の機会と捉ええます。長い間待ち続け、ようやくチャンスが訪れたと言えます。市の未来のため、若い人たちにすばらしい環境を整える好機と捉え、市の中心である市民センター、図書館の駐車場用地、サイクリングターミナル等を整備して市民が集い、交流人口関係人口の増加など多目的に活用できるものと期待しています。

《原案反対》本補正予算は、用地取得費に1億9千6百万円を計上しており、各用地が路線価(平方メートル当たり)に

対して、片上地区については6千円ほど高く、伊部地区備前病院前用地は1万8千5百円ほど高いようであります。

駐車場用地はあるに越したことはないが、市民センターは老朽化し雨漏りなどに苦慮しており、立地等を含めて移転を検討しても良いのではないかと。

一般質問や委員会審査などを通してあらゆる部署との土地取得の必要性や将来像などの協議検討が全く不十分であり、土地取得や活用の検討がなされていないことが明らかとなりました。

用地	面積	予算額
遊技場跡地(片上)	4502.22㎡	135,000,000円
備前病院前(伊部)	1050㎡	45,000,000円
天津神社東側(伊部)	702.47㎡	16,000,000円
計	6254.69㎡	196,000,000円

(編集委員 土器 豊)

## 各議員の賛否一覧

案 件	上 段：会 派 名 下 段：議 員 名	公 備 明 前 党 市 議 議 団 団		日 備 本 前 共 市 産 議 党 団		経 民 民 会		市 政 政 会		健 志 志 会		新 志 志 会		無 所 属		賛 成	反 対
		掛 谷	森 本	中 西	田 口	尾 川	川 崎	山 本	土 器	西 上	青 山	藪 内	石 原	星 野	橋 本		
一般会計補正予算(第4号)	①委員会修正案	×	×	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	8	7
	②修正を除く原案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0
土地取得事業特別会計補正予算(第2号)		○	○	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	7	8
副市長の定数を定める条例の一部改正		○	○	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	6	9
水道事業会計決算の認定		○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	2
第3次備前市総合計画の策定		○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	2

#### 【表の見方】

- 「○」は賛成、「×」は反対、「-」は表決に加わっていないことを表します。記名投票による表決は投票賛否を、起立表決による表決は、「着席者を否(反対)とみなす」備前市議会の先例に基づいて記載しています。
- は討論を行った議員を示します。

## 一般質問の要旨

登壇した15議員の一般質問通告事項は次のとおりです。

質問議員	質問事項	質問議員	質問事項
1 星野和也	1 財政について 2 教育行政について 3 公園整備について 4 公共交通について 5 通学路整備について	8 森本洋子	1 教育について 2 「渚の交番」事業について 3 プロジェクト推進課について
		9 土器 豊	1 伊部まちづくり計画について 2 自然体験教育について 3 ふるさと納税寄附金の返礼品について 4 第3次備前市総合計画について
2 青山孝樹	1 新型コロナウイルス感染症対策について 2 防災対策について 3 夜間中学校の設置について 4 環境美化について 5 障がい者スポーツの環境整備について	10 田口豊作	1 地域商品券発行事業について 2 傷病手当について 3 市内事業者への支援について 4 市内の海岸保全区域について
		11 橋本逸夫	1 市長選挙の際の公約について 2 ふるさと納税について 3 小・中学校の統廃合について 4 新型コロナ感染対策について
3 掛谷 繁	1 備前市2050年ゼロカーボンシティの取組について 2 まちづくりについて 3 教育について 4 備前市公共施設個別施設計画について 5 防災・減災の取組について 6 新型コロナウイルス感染症対策について	12 川崎輝通	1 ワクチン接種とPCR検査について 2 旧アルファビゼンの利用計画について 3 再生可能エネルギーの普及について
		13 尾川直行	1 教育大綱、海の見える新図書館建設について 2 新市データバックの活用で人口減少問題、地域活性化の取組を 3 教育の諸課題について 4 行政評価について
4 藪内 靖	1 コロナ対応と市立3病院の現状と今後について 2 公共交通と観光について 3 台風・自然災害対策について 4 日生有線テレビ(株)とひなビジョンについて	14 山本 成	1 人口減少問題について 2 道の駅について 3 学童保育について
		15 西上徳一	1 ポイ捨て禁止条例の制定とブルーライン商業施設跡地の活用について 2 公共交通について 3 旧アルファビゼン跡地活用事業について 4 備前市の財政状況について
5 石原和人	1 市政について 2 公共施設について 3 図書館について 4 教育長の政務報告より 5 コロナ禍と子どもたちについて 6 結婚への支援について		
6 立川 茂	1 備前市の公共施設管理について 2 健全な財政運営について 3 教育行政について		
7 中西裕康	1 コロナ禍の中での子供の健康を守り、健やかな成長のために 2 コロナ禍の中での緊急小口資金、総合支援資金の貸し付けについて 3 難聴の高齢者の方へ補聴器補助を行っては 4 岡山県広域水道企業団からの脱退を 5 市バスの小型化と、きめ細かな運行を 6 学校の体育館にエアコン設置を		

# 教育行政について問う

新志会 星野 和也



一般質問の映像をご覧になれます

**問** コロナ禍において、大学や高校のように、いつオンライン授業を開始しないといけないかわからない状況になる中で市は対応できているか。

**教育長** 出席停止等によりやむを得ず学校に登校できない場合、児童生徒に学習の遅れが生じることがないようにするために、課題の配布や状況確認などのオンライン学習支援を行うこととしている。現在各校では、その際に使用する事業支援ソフトの操作方法の練習やタブレット端末の家庭用WiFiへの接続について確認するなど準備を進めています。

**問** 修学旅行、海事研修について今後の対応は。

**教育長** 各校において、当初予定していた目的が状況により、変更になった場合も教育的意義を果たせるように、できる限り適切な目的地を選択しています。キャンセル料については、昨年と同様に修学旅行又はその代替で行う行事について、企画料を含むキャンセル料が発生したときには、市が負担することとしています。



オンライン学習

**問** 海事研修など市内施設を活用して実施しては。

**市長** 代替措置を検討している学校があると思いますので市内施設の活用（鹿久居島、頭島、ひなせうみラボ）についても各校における検討材料として紹介したい。

**問** 通学路整備について、長年の懸案事項であるセリオと日生運輸の間の市道山田原蕃山線について、進捗状況はどうでしょうか。

**建設部長** 拡張工事の対象となる用地、また、支障となる建物補償の契約につきましては8月に締結しました。本年度中に建物撤去に着手し、来年6月末までに撤去が完了する契約になっています。

# 「市民の生命と財産を守る」 新型コロナウイルス感染症対策、防災対策は充分か

健志会 青山 孝樹



一般質問の映像をご覧になれます

**問** 若年層のワクチン集団接種について。学級閉鎖や臨時休校、登校控えの生徒などにオンライン学習の体制について。各種イベント・行事への対応について。

**市長** 予約状況や県からのワクチン供給状況により、必要があれば集団接種も考える。個別に家庭学習用のプリントや持ち帰り端末によるオンラインでの健康観察や学習支援を行っている。イベントや行事については、緊急事態宣言の延長並びに全国の感染状況を見ながら開催及び中止を決定する。

**問** 防災・減災に重要な役割を果たす、自主防災組織の把握と活用、避難所の防災資機材備蓄状況は。

**市長** 自主防災組織数は92組織、全世帯におけるカバー率は79%、片上地区の岡山県地区防災計画モデル事業の取組内容を他地区と共有できるように考える。活動に必要な資機材の購入補助、地域における防災リーダー育成のための防災士資格取得補助など、自主防災組織の強化に努めたい。備蓄については、本庁や各総合支所より避難所へ配布、家庭での非常用品持

出品の準備もお願いしたい。  
**問** 瀬戸内4県と日本財団が連携して「瀬戸内海の海洋ごみ0」を目指す「瀬戸内オーシャンズX」に参画して、環境美化とモラルの向上を図る取組をしては。

**市長** 岡山県が発足団体であり、沿岸部の本市も会議等へ参加できる。ゴミ拾い体験事業やモラルの向上啓発事業など提案したい。

**問** パラリンピックの感動を基に、障がい者スポーツの環境整備とあらゆる施設・場面のバリアフリー化によるノーマライゼーションの理念の醸成を。

**市長** 障がいのある人も楽しめる用具の購入や総合運動公園での貸し出し、またスポーツ指導員などを地域に派遣する。障がいのある人となない人が共生できる社会を構築するため施策を考えた。



障がい者スポーツ ポッチャ

## 水素コンビナートのまちづくり構想について

公明党備前市議員 掛谷 繁

繁



一般質問の映像をご覧になれます



**問** 地球温暖化対策等を踏まえた「水素コンビナート」のまちづくり構想について実現可能か。

**市長** 本市は本年2月「2050年二酸化炭素排出実質ゼロ宣言」を表明し、ゼロカーボンシティーの実現へ向けて持続可能なまちづくりに取り組んでおり、8月に発足したプロジェクトチームを中心に次世代のクリーンなエネルギー源として水素を活用したまちづくりについて検討を開始している。



水素コンビナートのまちづくり構想

先進地である山口県周南市など他の自治体の取組を参考に、目標や施策の方向性などを示した基本構想を策定することとしております。まちづくりの将来像としては水素の製造・貯蔵・配送を担う水素コンビナートを核として太陽光や木質バイオマスなどの再生エネルギーを組み込んだ水素サプライチェーンの構築を目指すこととしております。

## コロナ対策と市立3病院の今後について

健志会 藪内 靖



一般質問の映像をご覧になれます



**問** 若年層用ワクチンの確保は十分か、市立3病院の行方は。

**保健福祉部長** 報告のとおり、希望量を大幅に下回る配分でしたが、知事に直接要望し、目標接種率80%を達成できそうです。

**病院総括事務長** 市立3病院については、其々に特色をもたせ、協力体制を強化したいと思えます。さらには、薬価を揃えるなどとして経費削減に取り組んでいます。

### 公共交通と観光について

**問** 日生駅舎及び吉永駅舎とその周辺の整備はどのように考えておられるか。また、それらを観光、スポーツと食の拠点と捉え活用してみてはどうか。

**市長公室長** 日生駅は駅舎の改修に合わせてコンビニ、カフェ、図書スペースを設置するなどしてスポットとして賑わいを作り出した。吉永駅に関しては、駅舎の活用と駅南口新設を検討したい。

**産業部長** 10月3日にはハートウォーク 閑谷学校散策が吉永地域公民館から閑谷学校までのウォーキングイベントとして開催されます。同時にこれを観光ルートの一つと



JR赤穂線 日生駅舎

して考えていきたい。  
**日生有線テレビ株式会社とひなびジョンについて**  
**問** 主な収入は。また、代表取締役は誰になったか。  
**市長** 日生有線テレビ株式会社の収入としては、備前市からの番組制作委託料、使用料、プロバイダ料とDVD販売等であります。当期純利益はわずかにあるが、累積欠損金があり、厳しい状況にあることから体質改善を図るため、OHK出身の武本氏を起用した。現状を踏まえ、経費の削減、企画提案など安定した運営、人件費以上のご活躍をいただけると確信しております。

# 「公約」について

新志会 石原 和人



一般質問の映像をご覧になれます

**問** 就任後、市の財政状況や地域課題の総点検をすれば、いくらか公約の姿かたちを変えることもあるのではないかと。公約の基本姿勢や政策の柱などはブレてはならないが、「公約を実現していくのが市長の仕事であり、時間的猶予はない」との姿勢で突き進むのはあまりに危険である。今後の議案審査では、視野を広げ「市民ファースト」を念頭に判断させていただくが今一度「公約」へのお考えを。

**市長** 各地区での約束も、この場に立たせていただいている以上、実現に向けて努力していきたい。  
**公共施設について**  
**問** 3月にできた「公共施設個別施設計画」で各施設の10年後までの方向性が示されている。その中でも「存続」の方向性で対策の優先度が高いとされる消防機庫と、伊部・伊里公民館について今後の整備方針をどう考えるか。新しいモノを次々造る前に、これこそスピードアップが必要では。

**市長** 消防機庫は、地元自治会や消防団と協議し、公民館については耐震補強、建て替えなどを優先的に検討していく。

的に検討していく。

**図書館について**

**問** 著作権法が改正され、施行に向け検討段階と聞く。図書館では利用者に著作物のメール送信が可能になるとのこと。今後の通信技術の進化に伴い、利用者が自宅にいても著作物を読める環境整備が進むであろう。図書館の将来像をどのように描かれるか。

**教育長** 利用者の選択肢が広がるが、運用には様々な整備や調整をしていく必要がある。

**問** 立派な建物にこだわることなく、司書の増員やさらなるボランティアの育成、学校図書館司書との連携強化等、人的支援への積極的な取組や、身近な地区公民館などの図書充実を図るべきでは。

**教育長** 何より中身が大切で、調べると各地区公民館には約1万2千冊の図書がいわば散在しており、一体化を目指さなければならぬ。また、人材育成も1〜2年かけてしっかりと取り組んでいく。



老朽化した消防機庫

# 「公共施設管理」と「健全な財政運営」と「教育行政」について

無所属 立川 茂



一般質問の映像をご覧になれます

**「公共施設管理」について**

**問** 現状で、使用に支障がある施設、つまり一部でも使用制限している施設、修理の必要があるも放置されている施設、早急な改修が必要とされている施設の数と状況についてお聞かせください。

**市長** 使用制限している施設は、市民センターと日生市民会館になり、修理予定であります。修理の必要がある施設は、サイクリングターミナルと陶芸センターで空調設備の不調で改修予定です。使用を停止している施設は、三石体育館で天井の老朽化が進行しており、建物の除却も含め検討してまいりますと考えております。

**問** 使用に支障がある施設は答弁資料にある5件だけでしょうか、全ての施設状況は把握しておられますか、現地確認はされましたか。

**市長公室長** 個別には当たっておりません。これから、個別施設計画の判定を進める中で、個別に当たってまいります。

**「健全な財政運営」について**

**問** 備前市中期財政計画（令和3年度〜6年度）の観点から令和4

年度の経常収支比率は100%で以後も悪化の計画ですが、財政規模が過大であり、軽減を図る必要があると結んでおられますが、財政規模の軽減策は。

**市長** 継続事業やソフト事業を含めた全ての事業で検討する必要があります。

**「教育行政」について**

**問** 「教育長の現場第一主義」はどのようなシーンを想定されているのでしょうか。

**教育長** 何か自分で打ち込めるもの、挑戦している子どもたちの姿、「新しい自分」を発見しようとしている姿を大切にしたいとの思いです。



使用停止中の三石体育館

## 高齢者難聴に補聴器補助します

日本共産党備前市議員 中西 裕康



一般質問の映像をご覧いただけます



**問** 難聴の高齢者補聴器購入についての備前市独自の補助を行っているかどうか。

**市長** 住民税非課税の方を対象に上限5万円として10月から助成します。

### コロナ検査の拡大を

**問** 11歳以下のワクチンを打てない子どもを守るために検査の拡大はできないか。

**市長** 中学生以下の子どもにもPCR検査キットを購入します。

### 子どもたちの健やかな成長を

**問** 新型コロナから子どもたちをどのように守るのか。

**市長** 教育相談や細やかな声かけにより子どもたちの発するサインを迅速に発見するなど適切な状況把握を行ってまいります。

### 生活困窮者への独自の援助は

**問** 新型コロナによる生活困窮者へは社会福祉協議会の総合支援金が10カ月で打ち切られ、新たな自立支援金が始まっている。市独自の援助はできないか。

**市長** 現段階では市独自の上乗せや条件緩和は考えていません。総合支援金は申請が11月まで延長。

### 飲んでもいない水のお金を

**問** 飲んでもいないのに岡山県広域水道企業団へ1億4千万円ものお金がこれまで支払われている。今後とも延々と続く。無駄遣いはやめてはどうか。

**市長** 構成の18団体の過半数の了承が必要。平成27年に国土交通省から水利権を購入の要望があったが了承が得られなかった。

### 市営バスの細やかな運行を

**問** 市営バスの小型化ときめ細やかな運行を。

**市長** バス路線の見直しと合わせて検討を指示しています。今しばらくお待ちください。

### 子どもの熱中症対策

**問** 学校体育館にエアコンを。  
**市長** 多額の費用となり、スポットクーラー、大型扇風機の設置で対応したい。



市営バス駐車場

## 「備前市夜間学び直し」について

公明党備前市議員 森本 洋子



一般質問の映像をご覧いただけます



**問** 市内には、公立夜間中学校の設立を望む声もあるが、まずは不登校対策をしっかり行い、形式卒業に繋がらないように取り組むべきと考える。その上で「学び直し事業」の必要性があるならば、更なる充実を図るべきでは。現状はどうか。

**市長** 今年度、日本人1名・外国人パート13名の登録があり、すべて市内在住の方。令和元年度から3年間で、事情により中学校を卒業していない、小中学校時代不登校が原因で学び直しを希望した方の該当はない。

岡山県の推進事業で、最終年度であるが、来年度も取り組んでいきたい。



### 「渚の交番」事業について

**問** 日本財団の助成を受けてスタートした「渚の交番」事業。一般社団法人「みんなでびぜん」が運営している「ひなせうみラボ」の現在の運営状況、今後の見通しはどうか。

**市長** 8月27日に2階の飲食テナントがプレオープンしている。施設全体がオープンしていないので、運営状況の判断はいたしかねる。正式オープンは、9月27日を予定とし、準備を進めていると伺っている。魚介類・特産物の販売を行っているが、運営されるという計画だが、新型コロナウイルス感染症の影響による事業計画の見直しがされておらず、課題も多いことから危惧されるが、慎重に見守っていく。市としては、当初から補助をすることは考えていません。

**プロジェクト推進課について**  
**問** 市長公室におかれていたため、市長の公約について取り組んでいると思う。公約を果たすことは重要。しかし、行政計画との整合を図るべきでは。

**市長** 8月末現在、11項目のプロジェクトチームを設けて関係部署と連携を図りながら検討作業を進めている。プロジェクトの計画立案や事業化をする際には、総合計画等の各種計画とも十分に整合性を図りながら進めていく。

# まちづくりについて

市政会 土器

豊



一般質問の映像をご覧になれます

**問** 伊部まちづくり計画を再構築できないか。

**市長** 伊部まちづくり計画は、平成12年3月に策定され、その計画に基づき、歩行者と自動車の共存を図るために路面着色による車道と路側帯との明示や、市道と国道の一部区間における電柱の地下埋設による無電柱化などの事業を行っています。計画策定からおよそ20年間経過していますので、計画の再構築について地元町内会とも協議し、検討していきます。

**問** 不老川を河川公園にできないか。

**市長** 不老川は砂防河川であり、河川公園として整備することについて、どのような手続きが必要になるのか、岡山県など関係機関、また、地元町内会とも協議し、検討します。

**問** 南大窯跡周辺、宮山、(天津神社)の整備について検討できないか。

**市長** 過去に地域住民と職員と一緒に活動されていたというのですが、現在は行っていません。また、今後は、里山の保全

や文化財の管理の面で、協議すべきかと思いますが、今後、前向きに検討させていただきます。

**問** 自然体験教室を各小学校で実施できないか。

**教育長** 4小学校の植樹・しいたけの植菌の体験をはじめ、各校では地域や児童の実態に応じて様々な体験活動を実施しております。各校において体験活動を計画する際の参考となるよう、校長会等でも事業主体が直接PRできる機会もありますので、ご相談ください。



不老川を河川公園に

# 自営業者、フリーランスの方などへ国民健康保険による傷病手当の支給を

日本共産党備前市議団 田口 豊作



一般質問の映像をご覧になれます

**問** 国民健康保険の傷病手当を、自営業者フリーランスの方などにもコロナ感染症に関連して支給するべきと思うが、対象にできないか。

**市長** 傷病手当について、新型コロナウイルス感染症に係る傷病手当金の支給につきましては、国の基準に基づいて、給与収入のある被用者を対象に、昨年5月条例改正を行っております。ご提案の、自営業者やフリーランスの方への支給拡大につきましては、今後の国の動向や県下市町村の状況を注視しながら、検討してまいります。

**問** マイナンバーカード普及促進にコロナ対応交付金を使うべきではなくコロナ感染症対策に充当するべきでは。

**市長** 本交付金は、これまでも市内施設への非接触型検温器の導入、消毒液やパーテーションの購入、さらにはワクチン接種といった感染症対策事業への充当を最優先としております。今回交付金の額が事業費を上回ったため、消費喚起を目的に商品券発行事業に一部充当しております。

**問** 市内事業者へ直接の支援策は、補正予算に計上しておりますが、備前焼魅力創造事業委託料は、これまでない備前焼の魅力を最大限に生かしたPRコンテンツ等の制作を委託するもので、アフターコロナを見据え、国内外に対して備前焼の新たな魅力発信や価値向上ができるものと考えております。個々の事業者への支援策については、長引くコロナ禍により備前焼作家をはじめ、多くの市内事業者は大変なご苦労をされていることから、市では8月から売り上げが前年同期より50%以上減少した事業者には、感染症対策雇用支援金を最大で25万円給付して支援に努めています。皆様のご要望をお聞きし、今後の支援策については検討してまいります。



魅力のある備前焼

## 市長選挙での公約について、その実現性を問う

無所属 橋本 逸夫



一般質問の映像をご覧になれます



**問** 吉村氏は、市長選の際に数多くの公約をされたが、具体的に尋ねる。①議会との意思疎通を図る市政を行う②香登駅と長船駅間に西鶴山駅を建設する③福田地区を公共下水道で整備する④伊里駅に東側出入口を増設し、公園（おもちや王国のような）を誘致する。

**市長** ①議員とは議場で論じ合う（事前の話し合い等は行わない。）②プロジェクトチームに加え、期成会を結成しJRに要望していく

③そのようなことは言っていない  
④プロジェクトチームに加え、建設に向けて努力する。

**個人版ふるさと納税はどのようにして増額を図るのか**

**問** 昨年度のふるさと納税は2億6千万円余り、市長は増額の具体的指示はされたのか。また、昨年度、市民が他の自治体にふるさと納税した額はいくらか。

**市長** 新たな返礼品の開拓を進めるよう指示した。市民が他自治体にふるさと納税した額は6千7百万円余りです。

**問** 私は、6月の議会で『副市長2人制』や『東京・名古屋事務所

の開設』に反対した。市長はそのことが原因で思うよう行動出来ないと言っているとのこと、では認めたら来年3月末までにいくら企業版ふるさと納税を集める自信があるのか。

**市長** 多くの皆様からのご寄付をいただけるよう働きかけを進めた。（具体的な目標金額は答弁無し）

**再質問** そのような答弁では賛成できない。また反対します。

**問** 『学校施設長寿命化計画』では、今後、異常な速さで児童・生徒が減少すること、今すぐとは言わないが、中・長期的なビジョンを検討すべきではないか。

**市長・教育長** 星野議員にお答えしたとおりです。（現時点で学校の統廃合は考えていない。）



JR赤穂線 香登駅

## コロナ感染症対策を強化し、再生可能エネルギーの導入で地域経済の発展を

経民会 川崎 輝通



一般質問の映像をご覧になれます



**ワクチン接種とPCR検査について**

**問** 直近の65歳以上の接種者数と未接種者数及び接種を希望しない市民は何人か。

**保健福祉部長** 9月2日現在で1回目の接種者は11908名(91.3%)、未接種者は944名、なお、接種を希望しない人数は、196名(1.5%)です。

**問** 64歳以下の接種者数、未接種者数は何人か。

**保健福祉部長** 1回目の接種者数は10497名(59.5%)、未接種者数は7155名です。希望しない人数は把握できていない。12歳から19歳までの1回接種者数は883名(46.5%)です。ご提案のワクチン接種を希望しない市民へ無料でPCR検査の実施は安全とは言えず、ワクチン接種をより早く進めて感染防止に努めます。

**2030年のCO2削減目標を達成するために、再生可能エネルギーの普及を**

**問** すぐに実施できる公共施設に太陽光発電を設置しながら、自治体目標を引き上げるためには、バ

イオマス発電、水力風力発電など総合的に取り組むべきではないか。

**市長** 現在、温暖化対策事業計画や地域施策の基礎となる温暖化ガス排出量、再生可能エネルギー賦存量調査と課題の整理をしている。さらに2050年のゼロ目標実現に向けたロードマップ作成に取り組んでいます。ご提案の国の補助金や交付金を最大限に活用し、公共施設、住宅、工場などの省エネ改修、太陽光発電設置、電気自動車普及を進めます。また、備前市独自の補助制度を検討し、新電力会社を設立して地域内エネルギー循環型の水素社会実現を目指します。以上の事業計画が進むと、人口減対策や雇用創出など地域課題も解決できます。事業実施の費用は国からの援助や民間資本の活用企業版ふるさと納税を積極的に利用して財源を確保します。



小風力発電設備

# 「教育大綱」改訂を受けて (みんなのでつくる教育のまち備前市)

経民会 尾川 直行



一般質問の映像をご覧になれます

# 備前市の長期的な構想について

経民会 山本 成



一般質問の映像をご覧になれます

**問** 教育大綱にある「地域教育力向上に欠かせない、魅力ある図書館をつくる」「家庭は全ての教育の出発点」への取り組みは。

**市長** 海の見える図書館、景観やまちづくり等の視点から、用地選定及び建物整備を進める。用地はこれからお願いに行く。家庭教育は生涯学習の充実に含めている。新図書館の管理運営は、指定管理制度は導入しない。図書館規模は2300㎡の規模、建設予算は用地費を含まず概算17億円程度。

**問** 教育長の考える「まちじゅう図書館」とは。

**教育長** 「図書館のまち備前市」を目指す。「中央図書館」をピラミッドの頂点に据え、下に「日生・吉永・三石分館」、その下に「公的施設図書室」(学校、公民館、病院、など)、その下に「近所図書館」(私設)その下に自宅の一部の解放「おうち文庫」・「縁側本棚」の構想である。

**問** 副市長の考える図書館像は。

**副市長** 備前市にしかない、備前市ならではの図書館を目指す。他所を羨み真似するのではなく、

オンラインワンの図書館建設は、教育長が先頭に立ち、図書館づくりを経験した私が後方支援し、進めたい。図書館は地域における課題を解決し、未来を創る拠点と考えている。市民の方々が地域のことを我が事として話し合い、考え、力を合わせて地域に必要な取り組みを行う「地域自治」の舞台が図書館と考え、学校教育・社会教育・家庭教育と緊密に連携協働し、市民が繋がる場の図書館をつくる。

**問** 人口減少率、新築住宅着工戸数、農業産出額分析と、若年者にニーズ調査を行い、地域活性化を。

**市長** 令和2年の人口は32345人、平成27年から2834人の減少。定住人口増に、「子育て支援の充実」、「教育のまち備前の発展」、「持続可能な雇用の創出・安定」、「住宅施策の推進」に取り組む。農業産出額が県下15市中、一番少ない農業に力点を置き取り組む。若年者に対してニーズ調査を行い、施策に生かす。

「教育は人づくりであると同時にまちづくり」

# 人口減少問題について

**問** 人口減少を緩やかにする為には、若年女性人口の流出を防ぐことと。市内には、若年女性の働く場が少ないことから、IT関連やサービス業の誘致を含め若年女性を備前市に呼び込むための長期的な構想をどう考えているのか。

**市長** 本市の産業は、製造業が中心であり、第3次産業などの就職の場が少ないことから、多種多様な企業誘致に努めるとともに、市内の空き施設や空き家など活用して、IT企業やサテライトオフィスの創業支援に努めてまいります。さらに備前市で教育の機会を増やし、同時に若い女性を呼び込むプロジェクトの一つとして医療福祉系の専門学校の設立を念頭に検討しています。卒業後には地元就職を促すことで若年女性の人口減少に歯止めをかける効果を期待しております。

**問** 道の駅に関する進捗状況は。

**市長** 国土交通省と適地について協議を行い、防災上安全な地形である場所を選定するようにとの意

見を受け、事業化へ向けて候補地の選定を行っている状況です。

# 学童保育について

**問** 学童保育や放課後児童クラブで使用している施設で老朽化して狭いところがあるが、待機児童がいる状況で今後どのようにしていくのか。

**保健福祉部長** 今後において安心して事業が継続できるように、関係機関と協議を行い、施設整備について検討してまいりたいと考えております。

**提案** 都市部では、大手の学習塾が放課後児童クラブを運営しています。備前市でも、民間に任せられるなら、民間に運営してもらった方がいいと思います。



学童保育 (伊部小)

## ポイ捨て禁止条例の制定について

市政会 西上 徳一



一般質問の映像をご覧いただけます

**問** 本市は、2つの日本遺産を有し、市内の方々はもとより、他県、他市の方々に美しい備前市を見て頂きたい。罰則規定を設け、路上喫煙禁止も含めたポイ捨て禁止条例制定はできないか。

**市長** 豊かな自然と歴史的遺産や伝承文化が数多く残るまちであり、この美しい備前市を守ることは責務であると考えている。本市は、「備前市環境美化の促進に関する条例」を制定している。本条例には、罰則規定等がないため他の自治体の条例を参考に検討してまいりたいと思います。

**旧備前シーサイドプラザについて**  
岡山ブルーライン沿いにあり、備前市と瀬戸内市の境界付近に位置する旧備前シーサイドプラザを岡山連携中枢都市圏において瀬戸内市と共同で、事業が取り組めないか。あるいは、所有の民間事業者に再利用のお願いはできないか。

**市長** 瀬戸内市地内の民有地であり、またの機会に直接、瀬戸内市長に提案してみたいと思います。

## 公共交通について

**問** 高齢者が多く利用する病院等の乗り継ぎ料金は無料にして市民に寄り添った市営バスにしたい。

**市長** 方法等も含めて検討してまいります。

## 備前市の財政状況について

**問** 「第4次備前市行財政改革大綱・備前市行財政改革プラン」の取組について、御所見を伺いたい。

**市長** 削減だけを中心とした行財政改革ではなく、デジタル技術や業務プロセス改革を駆使した新たな行政改革手法も取り入れながら市民満足度向上、持続可能な住み良いまちを目指してまいります。



ポイ捨て禁止！

## 議案等審議結果 (8月定例会)

案 件 名	議決状況	議決形態
令和3年度補正予算 一般会計補正予算(第3号)／ 一般会計補正予算(第4号)／ 一般会計補正予算(第5号)／ 国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)／ 土地取得事業特別会計補正予算(第2号)／ 後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)／介護保険事業特別会計補正予算(第1号)／ 飲料水供給事業特別会計補正予算(第2号)／駐車場事業特別会計補正予算(第1号)／ 水道事業会計補正予算(第2号)／下水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決 修正可決 修訂可決 原案可決 否決 原案可決 " " " "	全会一致 賛成多数 全会一致 全会一致 全会一致 全会一致 全会一致 " " " "
令和3年度補正予算 一般会計歳入歳出決算の認定 国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定／土地取得事業特別会計歳入歳出決算の認定 三石財産区管理事業特別会計歳入歳出決算の認定／三国地区財産区管理事業特別会計歳入歳出決算の認定 浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算の認定／後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定／ 介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定／飲料水供給事業特別会計歳入歳出決算の認定／ 宅地造成分譲事業特別会計歳入歳出決算の認定／駐車場事業特別会計歳入歳出決算の認定／ 企業用地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定／ 水道事業会計決算の認定／ 下水道事業会計決算の認定／病院事業会計決算の認定	継続審議 " " " " " " " " " " " " " " " "	全会一致 " " " " " " " " " " " " 賛成多数 全会一致
条例制定・改正・廃止 組織及びその任務に関する条例の一部改正／個人情報保護条例の一部改正／ 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び 特定個人情報の提供に関する条例の一部改正／ 副市長の定数を定める条例の一部改正／ 学校給食共同調理場設置条例の一部改正／心身障害者医療費給付条例の一部改正／ 市営駐車場条例の一部改正／	原案可決 " " " " 否決 原案可決 " "	全会一致 " " " " 全会一致 全会一致 " "
その他の議案・報告・請願ほか 第3次総合計画の策定／ 市長選挙の不正を糾す意見書の提出を求める請願(請願第21号) 再犯防止推進計画の策定を求める請願(請願第22号) 地方公務員法第29条第1項第2号に抵触する職務怠慢の市職員に懲戒処分を求める請願(請願第23号) コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書(発議第6号)	原案可決 継続審議 採択 継続審議 原案可決	賛成多数 全会一致 全会一致 全会一致 全会一致

# 総務産業委員会

## 土地取得事業及び副市長の定数条例など再提案

総務産業委員会は、9月15日、17日の2日間、付託された20案件のほか、所管事項を審査しました。

審査議案のうち、5件は所管の令和3年度各特別会計補正予算、10件は令和2年度各特別会計決算、ほか5件の条例改正とともに慎重に審査しました。補正予算はいずれも原案可決とし、決算はいずれも認定としました。条例改正は、4件を原案可決とし、1件は否決として、本会議に送致されました。

### ■土地取得事業特別会計補正予算(第2号)

6月定例会に引き続き、片上地区の旧遊技場跡地の

約4500平方メートルを市民センターや図書館の駐車場用地として先行取得するため、1億3千5百万円が計上されました。

新たに、伊部地区の市立備前病院前用地の1050平方メートルを発熱外来及びPCR検査等感染症対策として4千5百万円が計上されました。また、天津神社東側の用地の約700平方メートルを今後のまちづくり、まちの賑わいづくりに必要として1千6百万円が計上されました。

各委員において、事業の必要性などに関して活発に議論がなされ、委員会においては賛成多数で可決されました。

### ■副市長の定数を定める条例の一部改正

5月臨時会に提出された副市長の定数を1人から2人以内にする条例改正案が、再提案されました。

提案理由として、ますます複雑化、多様化する行政需要に迅速かつ的確に対応するため、今後の備えとして行政運営に関わるトップマネジメントの一層の強化を図ることを目的とするとの説明がありました。

各委員において、県内の他市の状況確認や職員で十分対応できるなど議論がなされ、賛成少数で否決となりました。

### ■組織及びその任務に関する条例の一部改正

日本遺産に認定された旧閑谷学校や備前焼の魅力発信などを進めるため、1室5部から、1室6部に組織

体制を変更する提案がなされ、全会一致で可決されました。

### ■総合計画審査特別委員会

9月13日、市のまちづくりにおける最上位の計画となる第3次総合計画の審査にあたり、議長を除く15名の委員で総合計画審査特別委員会が立ち上がりました。委員長に川崎輝通総務産業委員長が選出されました。

審査方法として、各所管の常任委員会において、分科会を設置し、審査を行いました。その結果、全会一致で可決しました。

### 総務産業分科会

総務産業委員会所管部分について、委員から字句の修正などの意見が出されました。

(委員長 川崎輝通)

# 予算決算審査委員会

一般会計補正予算(第4号)を修正可決(減額修正)

9月22、24日に予算決算

審査委員会を開催し、令和

3年度一般会計補正予算

(第4号)を審査した結果、

4委員から修正案が提出さ

れました。このうちの1案

を賛成多数で修正可決(減

額修正)とし、少数意見が

留保されました。修正内容

としては、6月定例会に提

出された事業が再提出され

たものを含み、7事業を減

額するものとなりました。

## 予算修正箇所の質疑応答

高等教育機関等立地可能性

調査業務委託(8百万円減)

問 高等教育機関の運営を

市が直営で実施するのか。

答 事業の誘致及び直営を

含めた調査を実施します。

問 候補地に旧アルファビ

ゼンも含まれるのか。

答 含まれるものと考えて

います。

屋根付き多目的広場 吉永

(9千8百万円減)

屋根付き多目的広場 片上

(4千510万円減)

問 この事業については、

6月定例会において減額修

正されている。財源に振興

基金を充てるのではなく、

企業版ふるさと納税による

寄附金を充当してはどうか。

答 現時点の地域再生計画

では対象事業でないが、今

定例会に提案している総合

計画・総合戦略の議決が得

られれば、対象事業となり、

財源充当が可能となります。

地域商品券交付金

(4千912万円減)

問 マイナンバークードの

既取得者、新規取得者に5

千円分の地域商品券を配布

する対象者はどのように見

込んでいるのか。

答 マイナンバークードが

8月1日時点で、約37%の

交付率であり、今年度中に

60%を目指すものです。

備前焼魅力創造事業委託

(1千万円減)

問 備前焼陶友会などと綿

密な打ち合わせをして実施

される事業なのか。

答 備前焼陶友会だけでなく、

備前焼業界全体の底上

げを行いたいと考え、民間

企業に企画提案を求めるも

のです。特に備前焼陶友会

とは協議をしております。

問 当事者団体、備前焼業

界をないがしるにして事業

を進めるのは、行政として、

一番やってはいけないこと

と思うが。

答 早急に、備前焼陶友会

と協議を行い、事業を進め

ていきたいと考えています。

片上地区だんじり倉庫設置

事業 (375万1千円減)

問 事業費の全額を市が負

担し、地元の負担が無いの

はおかしいのでは。市の文

化財に指定されているのか。

答 地元の要望により、予

算化している。現在は、市

の指定文化財には指定され

ていません。

スケートボード場整備事業

(2千805万円減)

問 日生地区の運動公園は、

週末の利用者が多く、駐車

場が混雑して困るのでは。

答 久々井地区の運動公園

なども検討したが、日生の

運動公園内の大型遊具の撤

去に併せて整備を検討しま

した。

(委員長 掛谷 繁)

# 厚生文教委員会

## 令和2年度特別会計決算の認定

厚生文教委員会は、9月14日、16日に開催し、付託された9案件のほか、所管事項を審査しました。

併せて、総合計画審査特別委員会厚生文教分科会において、審査をしました。

国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険の3特別会計の補正予算は原案可決とし、病院事業を含めた所管の各特別会計の令和2年度決算を全て認定しました。

### ■学校給食共同調理場設置条例の一部改正

片上小学校の調理場を廃止し、生徒数の減少で余裕のある伊里共同調理場から給食を運ぶこととしました。

### ■総合計画審査特別委員会厚生文教分科会

第3次総合計画、第2期まち・ひと・しごと総合戦略の策定にあたり、厚生文教委員会所管部分について、委員から字句の修正などの意見が出されました。

### ■請願

「備前市再犯防止推進計画の策定を求める請願」は、全会一致で採択となり、「市長選挙の不正を糾す意見書の提出を求める請願」及び「地方公務員法第29条第1項第2号に抵触する職務怠慢の備前市職員に懲戒処分を求める請願」は、継続審査としました。

(委員長 中西裕康)

# 議会運営委員会

## 議員研修会を開催します

### 議員研修会の開催

令和3年11月5日(金)10時から、議員を対象とした議員研修会を議場において、開催します。

講師には、昨年に引き続き、地方自治や地方議会に関する調査研究をされている日本大学法学部公共政策学科(本年度から着任、昨年度は環太平洋大学)の林紀行准教授をお招きします。

昨年度、議会基本条例を制定していることから、研修テーマに「議会基本条例の評価」とする講演をいただくことにしています。

人数の制限はありますが、市民の方を対象に、ご参加いただけます。

### 議会図書室からお知らせ

議会図書室では、定例会期中において、市立図書館へ議案審議などに参考となる書籍をお借りし、調査活動に役立てています。

これからも、より良い市政を目指して尽力してまいります。



(委員長 土器 豊)

## 11月定例会の予定

■11月30日(火)

議案上程／提案説明

■12月8日(水)～10日(金)

一般質問

■12月13日(月)

議案質疑／委員会付託

■12月14日(火)～21日(火)

総務産業委員会 (14、16日)

厚生文教委員会 (15、17日)

予算決算審査委員会(20、21日)

■12月24日(金)

委員長報告／議案採決／閉会

開会時刻は9時30分から

詳しくは議会事務局

☎64-1803まで

備前市議会のホームページでも

お知らせします

<https://www.city.bizen.okayama.jp/>

[soshiki/23/](https://www.city.bizen.okayama.jp/soshiki/23/)



## 議会報告会中止のお知らせ

市議会では、年4回の議会だよりの発行に併せて広く市民の皆さんへ議会の状況を知っていただくため、議会報告会を市内各地域において、開催しています。本年度の5月と8月の開催については、開催案内をして準備を進めていましたが、新型コロナウイルスの感染拡大により止む無く中止という判断をしてまいりました。

このような中、本年度の残り2回の開催についても中止とさせていただき、市民の皆さんへ報告会とは別にご意見をいただく方法を検討してまいります。

皆様のご理解をよろしくお願い致します。

## 編集後記



本市におきましても、新型コロナウイルスの感染症拡大により、各種行事・イベントが中止となりました。市議会では、感染症拡大防止のため傍聴者の受け入れ人数を制限させていただきました。一日も早い収束を願うばかりです。

コロナ禍の今、これまでと同じ日常生活という訳にはいきません。ちょっとしたことで、ストレスや不安を溜め込んでしまいがちになります。感染対策はもちろんですが、次に大切な事は、できるだけ笑って過ごすことだと思います。笑うことは免疫力アップにもつながります。

市民の皆さん、どうぞ健やかに過ごしてください。

(編集委員長 山本 成)